

国立大学法人島根大学学長選考会議（第5回）〈議事要録〉

日時 平成26年12月 5日（金）10:00～13:55
場所 本部棟3階 特別会議室
出席者 梶田委員，有澤委員，大谷委員，近藤委員，中村委員
吹野委員（法文学部長），小川委員（教育学部長），大谷委員（医学部長），荒瀬委員
（生物資源科学部長），廣光委員（総合理工学研究科）
欠席者 なし
〔陪席者：総務部長，総務課長，総務グループリーダー，学長室リーダー〕

- 議事に先立ち，服部委員の後任として教育研究評議会から選出された廣光委員の紹介があり，その後，第4回国立大学法人島根大学学長選考会議の議事要録が異議なく承認された。

議 題

1 学長候補者の選考について

意向調査管理委員会の田坂委員長から，資料に基づき意向調査の投票結果について報告があった。

また，同委員長から服部候補推薦人の秋重氏からの申し入れ書の報告があり，議長から，議題のその他で審議する旨の提案があり，承認された。

次に，同委員長から今回の意向調査に係る意向調査管理委員会から，① 医学部選出の意向調査管理委員会委員が2名では少ないこと，② 特任教員のうち退職教員を意向調査対象者とすることについて検討すること，③ 立会演説会の映像をWeb配信すること，④ 意向調査の結果を公表して欲しいことの改善・要望事項の報告があり，議長から，④ については後ほど審議し① から③ については次回の学長選考に向けて検討することとしたい旨の提案があり，承認された。

学長候補適任者の小林祥泰氏と服部泰直氏から，所信表明，学長選考会議からの質問に対する回答について質疑応答を行った。

その後，審議の結果，学長選考会議は次の理由により総合的に判断し，全会一致で服部泰直氏を次期学長候補者として選考した。

1. 両候補とも，リーダーシップのとり方についてスタイルは異なるが，「望まれる学長像」に合致していると考えられる。
2. 新たな困難な課題が種々予想される状況で，服部泰直候補に新たな形で島根大学を引っ張って行っていただいてはという結論となった。
3. 学内意向調査において投票総数の過半数を得ているため，困難な課題解決について学内の合意形成が容易であろうとの判断もあった。

議長から，選考結果を学長及び候補者へ説明し，午後4時に学内構成員へ公示するとともにメール及びホームページ掲載により周知することとしたい旨の提案があり，承認された。

また，意向投票の結果については，学校教育法及び国立大学法人法の一部改正の趣旨から透明性を確保するためにも選考理由とともに公表することとしたい旨の提案があり，審議の結果，

異議なく承認された。

2 その他

(1) 申し入れ書について

議長から、服部候補推薦人の秋重氏からの申し入れ書について、事実を誤認していると思われる部分はあるが、メールの内容から業務連絡のメールと判断できるため、選挙違反には当たらないと判断できるのではないかと提案があり、審議の結果、異議なく承認された。

報告事項

1 記者発表について

議長から、本日17時から次期学長候補者の選考結果について、議長、議長代理及び総務部長により記者発表を行うことについて報告があった。

最後に議長から、今回の学長選考の任務終了とお礼が述べられた。